

2020年度 中間期

決算説明資料

株式会社 京都銀行

【 目 次 】

I	2020年度中間期 決算のポイント		
1.	総括	単・連	1
2.	損益の概況	単	2
3.	主要勘定の状況	単	3
4.	健全性の状況	単・連	5
5.	業績予想	単・連	7
6.	中間期および期末配当金		
7.	収益のしくみ	単	8
II	2020年度中間期 決算の状況		
1.	損益状況	単・連	9
2.	業務純益	単	11
3.	利鞘	単	
4.	有価証券関係損益	単	
5.	有価証券の評価損益	単・連	12
6.	ROE	単・連	13
7.	店舗数	単	
III	貸出金等の状況		
1.	貸倒引当金等とリスク管理債権の状況	単・連	14
2.	金融再生法開示債権	単	16
3.	金融再生法開示債権の保全状況	単	
4.	開示基準別の分類・保全状況	単	17
5.	業種別貸出状況等	単	18
6.	国別貸出状況等	単	19

I 2020年度中間期 決算のポイント

1. 総括

(1) 損益

2020年度中間期については、前年同期比で減益となりましたが、親会社株主に帰属する中間純利益および単体の中間純利益は、いずれも100億円強の水準を確保しました。

【連結損益】

(百万円)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期
		前年同期比	
連結粗利益	44,045	△ 83	44,128
連結経常利益	15,375	△ 2,775	18,151
親会社株主に帰属する中間純利益	10,930	△ 1,943	12,874

【単体損益】

(百万円)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期
		前年同期比	
業務粗利益	41,685	51	41,633
経常利益	14,032	△ 2,801	16,833
中間純利益	10,149	△ 2,259	12,409

【連単差（子会社寄与分）】

(百万円)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期
		前年同期比	
業務粗利益	2,359	△ 135	2,495
経常利益	1,342	25	1,317
中間純利益	781	315	465

(2) 預金・譲渡性預金、貸出金【単体】

2020年9月末は、預金・譲渡性預金、貸出金とも2019年9月末比大幅に増加し、特に貸出金残高は、6兆円の大台を突破しました。

(億円)

	2020年9月末		2019年9月末	
		2019年9月末比		
未 残	預金・譲渡性預金	82,403	1,740	80,663
	貸出金	60,196	4,880	55,315
平 残	預金・譲渡性預金	81,250	3,280	77,970
	貸出金	59,772	5,068	54,703

2. 損益の概況

業務粗利益は、国債等債券損益等が減少した一方で、資金利益が増加したことにより、前年同期並みの416億円となりました。

本業の利益を示す実質業務純益は、経費削減の取り組みが進んだことにより、前年同期比12億円増加の141億円となりました。

経常利益は、株式等関係損益の減少や与信関連費用の増加により、前年同期比28億円減少の140億円となりました。

これらの結果、中間純利益は、前年同期比22億円減少の101億円となりました。

【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
業務粗利益	41,685	51	41,633
資金利益	36,519	1,251	35,268
役務取引等利益	3,578	△ 577	4,155
その他業務利益	1,587	△ 622	2,209
うち国債等債券損益	1,161	△ 1,083	2,244
経費	27,541	△ 1,159	28,701
実質業務純益	14,143	1,211	12,931
コア業務純益	12,982	2,294	10,687
除く投資信託解約損益	12,556	2,276	10,279
一般貸倒引当金繰入額 ①	647	647	—
業務純益	13,496	564	12,931
臨時損益	536	△ 3,365	3,902
不良債権処理額 ②	550	235	314
貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 598	598
一般貸倒引当金戻入益	—	△ 251	251
個別貸倒引当金戻入益	—	△ 347	347
株式等関係損益	470	△ 1,990	2,461
その他臨時損益	616	△ 540	1,157
経常利益	14,032	△ 2,801	16,833
特別損益	△ 153	△ 273	119
税引前中間純利益	13,879	△ 3,074	16,953
法人税等合計	3,729	△ 814	4,544
中間純利益	10,149	△ 2,259	12,409
与信関連費用 (①+②-③)	1,197	1,481	△ 283

(注) 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。

コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益を除いたものであります。

3. 主要勘定の状況【単体】

(1) 預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金は、個人預金・法人預金ともに増加しており、期末残高は2019年9月末比1,740億円増加の8兆2,403億円となりました。

(億円、%)

	2020年9月末		2019年9月末		2020年3月末
			2019年9月末比		
			増減額	増減率	
預金（末残）	75,295	5,540	7.9	69,754	71,234
譲渡性預金（末残）	7,108	△ 3,800	△ 34.8	10,909	9,032
預金・譲渡性預金（末残）	82,403	1,740	2.1	80,663	80,267
個人	51,162	3,341	6.9	47,820	48,772
法人	24,138	3,434	16.5	20,704	21,837
金融・公金	7,102	△ 5,035	△ 41.4	12,138	9,657
預金（平残）	74,214	3,891	5.5	70,322	
譲渡性預金（平残）	7,036	△ 611	△ 7.9	7,647	
預金・譲渡性預金（平残）	81,250	3,280	4.2	77,970	

(2) 貸出金

貸出金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客様の資金ニーズに幅広く対応したことなどにより、期末残高は2019年9月末比4,880億円増加の6兆196億円となりました。
また、中小企業等貸出金は、2019年9月末比2,322億円増加の3兆9,270億円となりました。

(億円、%)

	2020年9月末		2019年9月末		2020年3月末
			2019年9月末比		
			増減額	増減率	
貸出金（末残）	60,196	4,880	8.8	55,315	58,284
中小企業等貸出金	39,270	2,322	6.2	36,947	37,853
うち中小企業向け貸出金	22,942	2,141	10.2	20,801	21,567
住宅ローン	17,184	169	0.9	17,015	17,139
貸出金（平残）	59,772	5,068	9.2	54,703	

(3) 有価証券

有価証券残高は、市場動向を注視しつつ、適切な運用に努め、評価差額を除いたベースの期末残高は2兆1,562億円となりました。

(億円、%)

	2020年9月末		2019年9月末		2020年3月末
		2019年9月末比			
		増減額	増減率		
有価証券 (末残)	29,974	740	2.5	29,234	28,708
債券	20,079	△ 1,100	△ 5.1	21,179	21,267
株式	9,895	1,841	22.8	8,054	7,440
(うち評価差額)	8,412	1,700	25.3	6,712	5,845
評価差額除く有価証券	21,562	△ 959	△ 4.2	22,521	22,863
有価証券 (平残)	22,662	△ 500	△ 2.1	23,163	

(4) グループ預かり資産

グループ預かり資産残高は、2019年9月末比94億円減少の6,389億円となりました。

期中販売額は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対面での積極的な営業活動を自粛していた期間があったことなどにより、前年同期比で投資信託は増加したものの、金融商品仲介や保険は減少しました。

〈 残高 〉

(億円)

	2020年9月末		2019年9月末		2020年3月末
		2019年9月末比			
投資信託	1,737	△ 106	1,843	1,584	
金融商品仲介	1,103	62	1,041	1,067	
保険	2,605	△ 75	2,681	2,593	
外貨預金	228	22	206	191	
公共債	714	3	711	714	
合計	6,389	△ 94	6,483	6,151	

(注) 外貨預金は、個人外貨預金残高を記載。

〈 期中販売額 〉

(億円)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期	
		前年同期比		
投資信託	192	20	172	
金融商品仲介	220	△ 128	349	
保険	27	△ 30	58	

(注) 保険は、一時払の個人年金保険および終身保険の販売額合計を記載。

4. 健全性の状況

(1) 自己資本比率（国内基準）

2020年9月末の単体自己資本比率（国内基準）は、0.56%低下し、10.96%となりました。
 なお、自己資本の構成につきましては、当行ホームページ(<https://www.kyotobank.co.jp/>)に掲載いたします。

【単体】

(億円)

	2020年9月末		2019年9月末	2020年3月末
	[速報値]	2019年9月末比		
自己資本比率	10.96%	△ 0.56%	11.52%	11.02%
自己資本	4,198	106	4,091	4,171
リスクアセット等	38,297	2,789	35,507	37,850

【連結】

(億円)

	2020年9月末		2019年9月末	2020年3月末
	[速報値]	2019年9月末比		
自己資本比率	11.38%	△ 0.58%	11.96%	11.43%
自己資本	4,362	115	4,246	4,326
リスクアセット等	38,310	2,812	35,497	37,841

(注) 信用リスク・アセットの算出におきましては、「基礎的内部格付手法（FIRB）」を採用しております。

<参考> 自己資本比率（国際統一基準）

	2020年9月末		2019年9月末	2020年3月末
	[速報値]	2019年9月末比		
単体総自己資本比率	21.93%	0.93%	21.00%	19.35%
連結総自己資本比率	22.31%	0.90%	21.41%	19.75%

(2) 不良債権の状況【単体】

2020年9月末の金融再生法開示債権比率は1.19%、また、部分直接償却を実施した場合には1.14%となり、引き続き低水準となっております。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	自己査定区分	2020年9月末		2019年9月末	2020年3月末
			2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先及び実質破綻先	70	△ 1	72	79
危険債権	破綻懸念先	580	△ 0	581	569
要管理債権		76	3	73	12
開示債権合計		727	0	727	662
開示債権比率		1.19%	△0.11%	1.30%	1.12%
<部分直接償却実施後>					
開示債権合計		694	△ 3	698	623
開示債権比率		1.14%	△0.10%	1.24%	1.06%

(3) 有価証券の評価差額(含み益)【単体】

2020年9月末の有価証券の評価差額(含み益)は8,412億円となり、引き続き高水準を維持しております。

(億円)

	2020年9月末		2019年9月末	2020年3月末
		2019年9月末比		
有価証券の評価差額(含み益)	8,412	1,700	6,712	5,845
株式	8,138	1,872	6,265	5,678
債券	85	△ 141	226	105
その他	189	△ 30	220	61

5. 業績予想

2020年度の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2020年度の業績予想につきましては、お客様に寄り添った営業活動に引き続き注力してまいります。今後の新型コロナウイルス感染症の影響が、依然として不透明な状況にあることから、親会社株主に帰属する当期純利益は、当初予想を据え置き、150億円としております。

【連結】

(百万円)

	2020年度 (予想)		2019年度 (実績)
		2019年度比	
経常利益	21,300	△ 7,932	29,232
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,000	△ 5,383	20,383

【単体】

(百万円)

	2020年度 (予想)		2019年度 (実績)
		2019年度比	
業務純益	25,100	△ 396	25,496
経常利益	18,900	△ 7,734	26,634
当期純利益	13,500	△ 5,659	19,159
与信関連費用	5,000	3,278	1,722

6. 中間期および期末配当金

2020年度の配当金につきましては、中間配当・期末配当ともに1株につき30円とし、通期で60円を予定しております。

	中間期	期末	年間
2020年度（予定）	30円00銭	30円00銭	60円00銭
2019年度（実績）	30円00銭	30円00銭	60円00銭

7. 収益のしくみ【単体】

2020年度中間期の収益につきましては、次の“しくみ”により算出しております。

< 費用 >		< 収益 >	
資金調達費用 各種預金に対して支払う利息等	24 億円	資金運用収益 事業性貸出・住宅ローン・有価証券等による 利息収益	389 億円
① 資金利益	365 億円	役務取引等収益 投資信託の販売や振込など各種サービスによる 受取手数料	72 億円
役務取引等費用 支払為替手数料等銀行が支払う手数料	37 億円	その他業務収益 外国為替売買益や債券の売却益等	22 億円
② 役務取引等利益	35 億円	③ その他業務利益 うち国債等債券損益	15 億円 11 億円(ア)
その他業務費用 国債等債券の売却損等	6 億円	業務粗利益	416 億円(イ)
③ その他業務利益	15 億円	① 資金利益	365 億円
うち国債等債券損益	11 億円(ア)	② 役務取引等利益	35 億円
③ その他業務利益	15 億円	③ その他業務利益	15 億円
一般貸倒引当金繰入額	6 億円(ウ)	業務純益	134 億円
経費	275 億円(エ)	業務純益	134 億円
業務純益 (オ) = (イ) - (ウ) - (エ)	134 億円	臨時収益 株式等売却益等	18 億円
臨時費用 不良債権処理および株式等償却に関する費用等	12 億円	業務純益	134 億円
経常利益	140 億円	臨時収益	18 億円
特別損失	1 億円	経常利益	140 億円
法人税、住民税及び事業税	37 億円	特別利益	0 億円
法人税等調整額	△ 0 億円	特別利益	0 億円
中間純利益	101 億円	特別利益	0 億円

業務純益から債券の売却損益や一般貸倒引当金繰入額等を控除した収益力を示す指標として、実質業務純益・コア業務純益があります。

◎ 実質業務純益 141億円 = 業務純益(オ) 134億円 + 一般貸倒引当金繰入額(ウ) 6億円

◎ コア業務純益 129億円 = 実質業務純益 141億円 - 国債等債券損益(ア) 11億円

※ 国債等債券損益 … 債券売却益 + 債券償還益 - 債券売却損 - 債券償還損 - 債券償却

Ⅱ 2020年度中間期 決算の状況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度
	中間期	前年同期比	中間期
業務粗利益	41,685	51	41,633
(除く国債等債券損益)	(40,523)	(1,134)	(39,388)
資金利益	36,519	1,251	35,268
役務取引等利益	3,578	△ 577	4,155
その他業務利益	1,587	△ 622	2,209
(うち国債等債券損益)	(1,161)	(△ 1,083)	(2,244)
国内業務粗利益	40,072	△ 268	40,340
(除く国債等債券損益)	(39,079)	(754)	(38,325)
資金利益	35,632	928	34,704
役務取引等利益	3,483	△ 556	4,039
その他業務利益	955	△ 641	1,596
(うち国債等債券損益)	(992)	(△ 1,022)	(2,015)
国際業務粗利益	1,613	320	1,292
(除く国債等債券損益)	(1,444)	(380)	(1,063)
資金利益	886	322	564
役務取引等利益	94	△ 20	115
その他業務利益	631	18	612
(うち国債等債券損益)	(168)	(△ 60)	(228)
経費	27,541	△ 1,159	28,701
人件費	15,409	△ 262	15,672
物件費	9,882	△ 917	10,800
税金	2,249	20	2,229
実質業務純益	14,143	1,211	12,931
コア業務純益	12,982	2,294	10,687
除く投資信託解約損益	12,556	2,276	10,279
①一般貸倒引当金繰入額	647	647	—
業務純益	13,496	564	12,931
うち国債等債券損益	1,161	△ 1,083	2,244
臨時損益	536	△ 3,365	3,902
②不良債権処理額	550	235	314
貸出金償却	0	0	0
個別貸倒引当金繰入額	346	346	—
債権売却損	1	△ 34	36
その他	203	△ 75	278
③貸倒引当金戻入益	—	△ 598	598
一般貸倒引当金戻入益	—	△ 251	251
個別貸倒引当金戻入益	—	△ 347	347
株式等関係損益	470	△ 1,990	2,461
その他臨時損益	616	△ 540	1,157
経常利益	14,032	△ 2,801	16,833
特別損益	△ 153	△ 273	119
固定資産処分損益	△ 153	△ 68	△ 85
減損損失	—	△ 126	126
抱合せ株式消滅差益	—	△ 331	331
税引前中間純利益	13,879	△ 3,074	16,953
法人税、住民税及び事業税	3,779	440	3,339
法人税等調整額	△ 50	△ 1,255	1,205
法人税等合計	3,729	△ 814	4,544
中間純利益	10,149	△ 2,259	12,409
与信関連費用 (①+②-③)	1,197	1,481	△ 283

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

＜中間連結損益計算書ベース＞

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
連結粗利益	44,045	△ 83	44,128
資金利益	36,549	1,248	35,300
役務取引等利益	5,267	△ 568	5,836
その他業務利益	2,228	△ 762	2,991
営業経費	28,609	△ 1,236	29,846
貸倒償却引当費用	1,131	808	323
貸出金償却	0	△ 0	0
一般貸倒引当金繰入額	598	598	—
個別貸倒引当金繰入額	323	323	—
債権売却損	6	△ 38	44
その他	203	△ 75	278
貸倒引当金戻入益	—	△ 604	604
一般貸倒引当金戻入益	—	△ 287	287
個別貸倒引当金戻入益	—	△ 317	317
株式等関係損益	470	△ 1,990	2,461
持分法による投資損益	11	5	5
その他	589	△ 530	1,119
経常利益	15,375	△ 2,775	18,151
特別損益	△ 169	43	△ 212
税金等調整前中間純利益	15,206	△ 2,732	17,938
法人税、住民税及び事業税	4,222	406	3,816
法人税等調整額	△ 6	△ 1,212	1,205
法人税等合計	4,215	△ 805	5,021
中間純利益	10,990	△ 1,926	12,917
非支配株主に帰属する中間純利益	60	16	43
親会社株主に帰属する中間純利益	10,930	△ 1,943	12,874

(注) 連結粗利益 = 資金利益 (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用))
+ 役務取引等利益 (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ その他業務利益 (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
連結実質業務純益	15,435	1,153	14,282
連結業務純益	14,836	554	14,282

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 - 一般貸倒引当金繰入額

(連結包括利益)

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
中間包括利益	193,265	138,461	54,804
中間純利益	10,990	△ 1,926	12,917
その他の包括利益	182,275	140,388	41,886
うちその他有価証券評価差額金 (変動額)	178,138	129,060	49,077

(連結対象会社数)

(社)

	2020年9月末		2019年9月末
		2019年9月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
(1) 実質業務純益	14,143	1,211	12,931
職員一人当たり(千円)	4,032	404	3,628
(2) 業務純益	13,496	564	12,931
職員一人当たり(千円)	3,848	219	3,628

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
貸出金利回 (A)	0.75	△ 0.07	0.82
有価証券利回	1.40	0.01	1.39
資金運用利回 (ア)	0.91	△ 0.09	1.00
預金等原価 (B)	0.70	△ 0.10	0.80
預金等利回	0.02	△ 0.05	0.07
経費率	0.67	△ 0.06	0.73
資金調達原価 (イ)	0.66	△ 0.14	0.80
預貸利鞘 (A) - (B)	0.05	0.03	0.02
総資金利鞘 (ア) - (イ)	0.25	0.05	0.20

② 国内部門

(%)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
資金運用利回 (A)	0.88	△ 0.04	0.92
貸出金利回	0.73	△ 0.04	0.77
有価証券利回	1.39	0.07	1.32
資金調達原価 (B)	0.64	△ 0.08	0.72
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.02	0.01	△ 0.03
総資金利鞘 (A) - (B)	0.24	0.04	0.20

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度 中間期
	中間期	前年同期比	
債券関係損益	1,161	△ 1,083	2,244
売却益	1,858	△ 555	2,413
償還益	—	—	—
売却損	688	522	165
償還損	—	—	—
償却	8	4	3
株式関係損益	470	△ 1,990	2,461
売却益	500	△ 2,378	2,879
売却損	30	△ 387	417
償却	0	△ 0	0

○ 減損処理基準

資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

発行会社の区分	減損処理基準
破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べ下落
要注意先	時価が取得原価に比べ30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べ50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移している場合等

5. 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

② 評価損益

【単体】

(百万円)

	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	841,274	256,739	854,455	13,180	584,534	612,734	28,200
株式	813,817	245,950	817,219	3,401	567,866	572,902	5,035
債券	8,500	△ 2,005	11,506	3,006	10,505	13,510	3,004
その他	18,956	12,794	25,729	6,772	6,161	26,321	20,159
合計	841,274	256,739	854,455	13,180	584,534	612,734	28,200
株式	813,817	245,950	817,219	3,401	567,866	572,902	5,035
債券	8,500	△ 2,005	11,506	3,006	10,505	13,510	3,004
その他	18,956	12,794	25,729	6,772	6,161	26,321	20,159

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、585,270百万円であります。

【連結】

(百万円)

	2020年9月末				2020年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	8	△ 3	14	6	11	11	—
その他有価証券	841,751	256,765	854,932	13,180	584,986	613,188	28,202
株式	814,294	245,975	817,696	3,401	568,318	573,356	5,037
債券	8,500	△ 2,005	11,506	3,006	10,505	13,510	3,004
その他	18,956	12,794	25,729	6,772	6,161	26,321	20,159
合計	841,759	256,761	854,946	13,187	584,998	613,200	28,202
株式	814,294	245,975	817,696	3,401	568,318	573,356	5,037
債券	8,508	△ 2,009	11,520	3,012	10,517	13,522	3,004
その他	18,956	12,794	25,729	6,772	6,161	26,321	20,159

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、585,352百万円であります。

6. ROE

【連結】

(%)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期
		前年同期比	
株主資本ベース	4.78	△ 1.03	5.81
純資産ベース	2.34	△ 0.60	2.94

- (注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。
 2. 株主資本=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分-その他の包括利益累計額合計
 3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分

<参考>

【単体】

(%)

	2020年度 中間期		2019年度 中間期
		前年同期比	
株主資本ベース	4.61	△ 1.18	5.79
純資産ベース	2.21	△ 0.66	2.87

- (注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。
 2. 株主資本=純資産の部合計-新株予約権-評価・換算差額等合計
 3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権

7. 店舗数【単体】

(店)

	2020年9月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
京都府	111	—	111
大阪府	31	—	31
滋賀県	14	—	14
奈良県	7	—	7
兵庫県	8	—	8
愛知県	2	—	2
東京都	1	—	1
合計	174	—	174

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

部分直接償却 実施しておりません。

【単体】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	3,897	△ 97	△ 33	3,994	3,931
	延滞債権額	61,017	175	△ 399	60,842	61,417
	3か月以上延滞債権額	—	—	△ 505	—	505
	貸出条件緩和債権額	7,618	6,345	815	1,272	6,802
	合計	72,532	6,423	△ 123	66,109	72,656

貸出金残高 (末残)	6,019,608	191,159	488,097	5,828,449	5,531,510
------------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.00	△ 0.01	0.06	0.07
	延滞債権額	1.01	△ 0.03	△ 0.10	1.04	1.11
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.12	0.10	0.00	0.02	0.12
	合計	1.20	0.07	△ 0.11	1.13	1.31

(百万円)

貸倒引当金	19,661	285	1,758	19,375	17,902
一般貸倒引当金	9,521	647	647	8,874	8,874
個別貸倒引当金	10,140	△ 361	1,111	10,501	9,028

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【単体】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,278	△ 28	△ 181	2,306	2,459
	延滞債権額	59,369	677	△ 614	58,692	59,983
	3か月以上延滞債権額	—	—	△ 505	—	505
	貸出条件緩和債権額	7,618	6,345	815	1,272	6,802
	合計	69,265	6,994	△ 485	62,271	69,751

貸出金残高 (末残)	6,016,340	191,730	487,735	5,824,610	5,528,605
------------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	0.00	△ 0.01	0.03	0.04
	延滞債権額	0.98	△ 0.02	△ 0.10	1.00	1.08
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.12	0.10	0.00	0.02	0.12
	合計	1.15	0.09	△ 0.11	1.06	1.26

【連結】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	4,077	△ 116	△ 32	4,193	4,110
	延滞債権額	61,689	309	△ 366	61,380	62,056
	3か月以上延滞債権額	—	—	△ 505	—	505
	貸出条件緩和債権額	7,618	6,344	815	1,274	6,803
	合計	73,385	6,537	△ 89	66,848	73,475

貸出金残高(未残)	6,009,004	190,648	487,146	5,818,355	5,521,858
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.01	0.07	0.07
	延滞債権額	1.02	△ 0.03	△ 0.10	1.05	1.12
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.12	0.10	0.00	0.02	0.12
	合計	1.22	0.08	△ 0.11	1.14	1.33

(百万円)

貸倒引当金	22,624	168	1,522	22,455	21,101
一般貸倒引当金	10,696	599	520	10,097	10,175
個別貸倒引当金	11,927	△ 430	1,001	12,357	10,926

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【連結】

(百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,312	△ 54	△ 174	2,367	2,487
	延滞債権額	59,602	763	△ 637	58,839	60,240
	3か月以上延滞債権額	—	—	△ 505	—	505
	貸出条件緩和債権額	7,618	6,344	815	1,274	6,803
	合計	69,534	7,052	△ 502	62,481	70,037

貸出金残高(未残)	6,005,152	191,164	486,732	5,813,988	5,518,420
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.01	△ 0.01	0.04	0.04
	延滞債権額	0.99	△ 0.02	△ 0.10	1.01	1.09
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.12	0.10	0.00	0.02	0.12
	合計	1.15	0.08	△ 0.11	1.07	1.26

2. 金融再生法開示債権【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,055	△ 906	△ 196	7,961	7,251
危険債権	58,071	1,073	△ 74	56,997	58,146
要管理債権	7,618	6,345	309	1,272	7,308
小計(ア)	72,744	6,512	38	66,231	72,706
正常債権	6,008,038	187,706	492,764	5,820,332	5,515,274
合計	6,080,783	194,219	492,802	5,886,563	5,587,980
開示債権比率	1.19%	0.07%	△ 0.11%	1.12%	1.30%

<部分直接償却を実施した場合>	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,752	△ 335	△ 593	4,087	4,346
危険債権	58,071	1,073	△ 74	56,997	58,146
要管理債権	7,618	6,345	309	1,272	7,308
小計	69,442	7,083	△ 358	62,358	69,801
正常債権	6,008,038	187,706	492,764	5,820,332	5,515,274
合計	6,077,481	194,790	492,405	5,882,690	5,585,075
開示債権比率	1.14%	0.08%	△ 0.10%	1.06%	1.24%

3. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
保全額(イ)	62,783	3,928	2,022	58,854	60,760
貸倒引当金	12,034	1,602	2,986	10,432	9,047
担保保証等	50,748	2,325	△ 964	48,422	51,712
保全率(イ) / (ア)	86.3%	△ 2.5%	2.8%	88.8%	83.5%

(2020年9月末)

(百万円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	合計
貸出金等の残高(A)	7,618	58,071	7,055	72,744
担保等による保全額(B)	1,748	45,331	3,668	50,748
信用額(C=A-B)	5,869	12,740	3,386	21,996
貸倒引当金残高(D)	1,987	6,660	3,386	12,034
引当率(D/C)	33.8%	52.2%	100.0%	54.7%
保全率(B+D)/A	49.0%	89.5%	100.0%	86.3%

4. 開示基準別の分類・保全状況（2020年9月期）【単体】

（単位：億円）

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権、 銀行保証付私募債				リスク管理債権 対象：貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区 分	貸出金 残高
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類						
破綻先 23	19	3	(0) —	(16) —	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 70	36	33	100.0%	破綻先 債 権	38
実質破綻先 47	25	21	(0) —	(16) —					危険債権 580	453
破綻懸念先 579	343	174	(66) 60		小 計 651	490	100	90.6%		
要管理先 127	7	119			要管理債権 (貸出金のみ) 76	17	19	49.0%	3か月以上 延滞債権	—
計 777	396	319	60	—	開示債権 計 727	507	120	86.3%	貸出条件 緩和債権	76
要管理先以外 の要注意先 4,961	1,835	3,125			正常債権 60,080	引当金残高				
正 常 先 54,665	54,665					個別貸倒 引当金	破綻先および実質破綻先	33		
合 計 60,404	56,898	3,445	(67) 60	(33) —	合 計 60,807	破綻懸念先	66			
						一般貸倒 引当金	うち要管理債権	19		
							正常先および要注意先	95		
							合 計	196		

注1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金および未収利息等であります。

注2. 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定における分類額

I 分類額…引当金、優良担保（預金等）・優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権

II 分類額…不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

III・IV分類額…全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上

破綻先および実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済

注3. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。

○償却・引当方針

債務者区分	償却・引当方針
正常先	債権額に対し、貸倒実績率により今後1年間の予想損失額を引当
要注意先	債権額に対し、貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当
要管理先	債権額に対し、貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
破綻懸念先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分（III分類額）に対し、貸倒実績率により、 今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
実質破綻先・破綻先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分（III・IV分類額）全額を償却・引当

※当行の貸出債権を資本的劣後ローンに転換し、これを資本とみなした場合は、当該ローンの債権額を上限として、資本とみなさない場合の債権超過額部分全額を引き当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引き当てております。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	6,019,608	191,159	488,097	5,828,449	5,531,510
製造業	1,128,319	72,978	180,560	1,055,340	947,758
農業、林業	3,264	355	53	2,908	3,210
漁業	52	△ 3	△ 8	56	61
鉱業、採石業、砂利採取業	18,599	△ 794	△ 1,534	19,393	20,133
建設業	163,397	15,032	25,802	148,365	137,595
電気・ガス・熱供給・水道業	86,396	4,356	2,969	82,039	83,426
情報通信業	39,936	946	2,515	38,990	37,420
運輸業、郵便業	225,080	15,099	13,832	209,981	211,248
卸売、小売業	625,875	16,517	78,686	609,357	547,188
金融、保険業	228,579	3,002	31,288	225,576	197,290
不動産業、物品賃貸業	758,612	7,139	48,832	751,473	709,779
各種サービス業	484,506	59,494	81,071	425,012	403,435
地方公共団体	607,254	△ 6,321	6,240	613,576	601,013
その他	1,649,733	3,356	17,785	1,646,376	1,631,947

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	72,532	6,423	△ 123	66,109	72,656
製造業	13,885	△ 799	△ 904	14,685	14,790
農業、林業	177	△ 65	△ 118	242	295
漁業	32	△ 1	△ 2	34	35
鉱業、採石業、砂利採取業	9	△ 0	△ 2	9	12
建設業	5,219	△ 7	△ 449	5,226	5,669
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	614	△ 45	△ 87	659	701
運輸業、郵便業	1,619	94	△ 699	1,524	2,318
卸売、小売業	13,553	△ 24	△ 5,244	13,577	18,797
金融、保険業	65	△ 8	△ 23	73	88
不動産業、物品賃貸業	4,384	△ 202	△ 1,885	4,587	6,269
各種サービス業	19,448	8,082	10,166	11,366	9,282
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	13,523	△ 599	△ 871	14,123	14,395

③中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出金残高	3,927,040	141,703	232,259	3,785,336	3,694,780
中小企業等貸出比率 (%)	65.23	0.29	△ 1.56	64.94	66.79

④消費者ローン【単体】

(百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	1,749,625	2,718	15,927	1,746,906	1,733,697
うち住宅ローン残高	1,718,493	4,539	16,901	1,713,953	1,701,592
うちその他ローン残高	31,131	△ 1,821	△ 973	32,953	32,105

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
シンガポール	3,000	500	500	2,500
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
中国	199	90	91	108
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
インドネシア	716	208	347	507
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
アラブ首長国連邦	2,562	△ 214	△ 327	2,777
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
合計	6,478	584	610	5,893
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
チリ	529	△ 15	△ 10	544
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
合計	529	△ 15	△ 10	544
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。